

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	岡山県	事業実施主体	岡山県、高梁市	地域再生計画名	道路ネットワークを活かした交流と連携のまちづくり計画
計画期間	令和3年度～令和7年度	評価責任者	高梁市 土木部建設課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標 1	指標 2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度	指標総数		達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	観光入込客数の増加	44万人	R2	52万人	R5	29万人	60万人	R7	×	4	2	中間目標値は大きく下回っており、観光客の増加に向けたさらなる取り組みが必要。
	指標 2	森林整備保育面積の増加	189ha/年	R2	189ha/年	R5	194ha/年	200ha/年	R7	○			中間目標値は上回っており、目標達成が見込まれる。
	指標 3	収入間伐の搬出量の増加	40ha/年	R2	40ha/年	R5	46ha/年	50ha/年	R7	○			中間目標値は上回っており、目標達成が見込まれる。
	指標 4	新規事業所数の増加	7事業所	R2	13事業所	R5	12事業所	19事業所	R7	×			地域商業活性化支援事業において、R5年度の新規開業支援は12件であり、目標には1件満たないが、対面型店舗等リニューアル支援では11件の申請となっており、商業振興及び地域経済の活性化に寄与している。
②事業の進捗状況	事業名			整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
特別措置を適用して行う事業	市道整備事業（整備延長）		4.1km	0.6km	1.57km	市道楢林線については、国土調査未実施地区であり、境界確定、用地買収に不測の日数を要しており、完了時期の延長申請を検討している。							
	林道整備事業（整備延長）		2.1km	0.0km	1.44km	林道楢林線については、市道楢林線の進捗に合わせ施工の必要があり、市道に合わせ完了時期の延長申請を検討している。							
その他の事業													
計画外で独自に実施した事業	誘客多角化のための魅力的な滞在コンテンツ造成実証事業		備中吹屋の旅行商品を開発、販売し実証事業を行う。			ワーケーションについて、コロナ禍で首都圏、関西圏への募集ができなかったが、遠方から吹屋観光に訪れた観光客にワーケーションの適性や課題についてのアンケートを実施し、ワーケーションニーズについての認識を深めることができた。また、新常态の旅先として、日本遺産としての価値に加え、自然環境に恵まれ、落ち着いた癒しの空間でナイトイベントを実施することで滞在型観光に新たな価値を見出すことができた。							
	高梁市日本遺産センター整備事業		日本遺産の情報発信の拠点として、旧吹屋小学校舎等を活用してインフォメーションコーナーを設置する。			令和5年3月31日吹屋小学校内に日本遺産センターを整備した。							
	シャトルバス運行事業		高梁市が所有するボンネットバスを吹屋地区周遊のため観光シーズンに運行する。			令和4年度 7～9月に13回運行し953名が乗車した。 令和5年度 7～9月に12回運行し879名が乗車した。							
	地域商業活性化支援事業		商業振興及び地域経済の活性化に役立てる事業に要する経費の一部を助成し、地域での創業の支援を行う。			商業振興及び地域経済の活性化に役立てる事業に要する経費の一部を補助した。 【実績】令和2年度 13件 6,556千円、令和3年度 7件 4,020千円、令和4年度 14件 7,255千円、令和5年度 24件 12,991千円							
	里山林防災事業補助金		人家・進入路・水路・倉庫等の保安対象に接し天然林及び竹林等の皆伐・除伐の支援を行う。			1箇所あたり5a以上の森林整備を行う場合の委託経費の一部を補助した。 【実績】令和2年度 3件 0.25ha 253千円、令和3年度 7件 1.53ha 1,255千円、令和4年度 2件 0.29ha 249千円、令和5年度 3件 0.47ha 474千円							
	里山林機能再生事業補助金		天然林、竹林等で皆伐・除伐・アクセス整備についての委託費へ補助を行う。			補助対象面積が30ha以上となっており、期間中の申請がなかった。							
③評価方法	高梁市まち・ひと・しごと総合戦略有識者会議を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行う												
④中間評価の公表方法	高梁市建設課のホームページに掲載												
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的に行うことにより、岡山自動車道から、備中吹屋や備中松山城などの観光施設へのアクセスを強化するとともに、森林整備を進める箇所と地区内の木材加工所、地区外搬出先へのアクセス改善による木材産業の効率化を図るなど、地域産業の競争力強化に資する道路ネットワークを構築し地域の稼ぐ力を向上させ、交流と連携のまちづくりを目指すものである。なお、指標1の観光客増については、現時点で目標達成の見込みが厳しい状況にあるが、観光施設へのアクセス強化のため、引き続き地域再生計画の事業展開を図っていくものである。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況						有りの場合その具体的内容						
	地域再生計画の見直し（有・無）						計画していた事業量を減らして実施する路線が市道4路線、林道1路線あり。事業費を減額して実施する路線が市道2路線、林道1路線、増額して実施する路線が3路線あり（市道楢林線、市道枝線、林道楢林線）。中間評価の結果を踏まえ、計画変更や事業期間を1年延伸する。（1年延伸する路線 市道楢林線、林道楢林線）						
⑦今後の方針等に対する対応	令和7年度予算要望額への反映（有・無）												
	有りの場合の増減額 千円												
⑦今後の方針等に対する対応	●整備事業量と事業費の変更、事業期間延長計画の変更の認定申請を予定												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備事業量 <ul style="list-style-type: none"> <li>認定時 市道 4.1km→見直し後 1.57km（2.53km減） 林道 2.1km→見直し後 1.44km（0.66km減）</li> <li>市道上長田矢広線 1000m→450m、市道矢広中央線 500m→330m、市道大池山女郎池線 1700m→138m、市道弥高観光線 300m→103m</li> <li>林道楢林線 500m→560m、林道女郎池線 1600m→880m</li> </ul> </li> <li>総事業費 <ul style="list-style-type: none"> <li>認定時 市道 1,197,000千円→見直し後 1,200,416千円（3,416千円増） 林道 220,000千円→見直し後 175,426千円（44,574千円減）</li> </ul> </li> <li>事業期間延長計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>市道楢林線 令和7年度→令和8年度、 林道楢林線 令和7年度→令和8年度</li> </ul> </li> </ul>												